

【学校教育目標】
平和を愛し理想の実現に向って
自己を高める
【めざす子ども像】
「かかわり」「つながり」共に
未来を開く生徒の育成



み 水 脈

小樽市立潮見台中学校
小樽市潮見台1丁目17-1
ホームページ公開中

潮見台中学校

検索

After the festival ~祭りの後に~

校長 佐川 聖明

秋本番の今日この頃です。日もすっかり短くなり、部活動を終えて帰る時間は真っ暗になっています。ちなみに、この時期は1年の中でも、下校時などの交通事故が多いそうです。改めて、登下校の交通安全について考え、それぞれの身は自分で守る意識をもってください。

さて、潮見台中学校で最大の行事といつてもいい文化祭が、10月3.4日にかけて開催されました。多くの保護者・地域の皆様方に来校いただき、本校の子どもたちの様子をご覧頂くことができました。ありがとうございました。観覧の皆様からもお声掛けをいただきましたが、生徒の皆さんのが活躍ぶりは本当に素晴らしいです。それぞれの部門で一人一人が自分の持ち味を存分に発揮しました。また、準備段階から完成に向けてしっかりと頑張る姿は賞賛に値します。

話は変わりますが、10月18日に新生徒会役員の皆さん方が「子どもの意見反映推進事業 意見交換会」に参加しました。これは「子ども基本法」という法律に基づいて、北海道のこれからの方について子どもから意見を聞くという取組で、今回は感染症をテーマに意見交換がなされました。テーマは「感染症の情報をどう伝えるのか」という内容で熱心な議論が展開されました。

SNSを使った情報伝達については中学生ならではのユニークな視点からの意見がたくさん出され、私も感心をしました。



文化祭の受付業務にご協力いただきました学校運営協議会員の村上様、吉田様、ありがとうございました。

＜自分の命は自分で守る＞ 防災教室

北海道開発局小樽開発建設部の皆様を招いて、自然災害時にどのように自身の身を守るかについて講話をいただきました。

坂の多い小樽市は土砂災害による被害も心配されることから、日常から避難経路の確認が必要とのお話をいただきました。



生徒会 新体制スタート

先日、生徒会の新体制を決める選挙が実施されました。任期は1年です。生徒の皆さんにとって過ごしやすい学校をつくるために頑張って下さい。

生徒会長	A	生活専門委員長	E
副会長	B	学習専門委員長	F
副会長	C	保健専門委員長	G
書記長	D	放送局長	F
(敬称略)		図書局長	H

2024 文化祭を終えて～生徒の感想～

中学校生活最後の文化祭は、笑いあり、涙ありの時間で、あつという間で、一瞬に過ぎた文化祭は、これまでで一番印象深い文化祭となりました。文化祭は、自分たちのやりたいことができる“チャンス”なのでこの機会を大切に、来年は、今年以上の文化祭を後輩たちが創り上げてくれることを期待しています。(3-2)

中学校生活最後の文化祭は学年企画を担当しました。ダンスをしたことがない友達に教えたり難しいことがたくさんありましたが、文化祭が近づくにつれて、皆が自ら練習したり、たくさんのセリフを覚えたり…成功するのか不安な気持ちを抱えながらの本番でしたが、本番はみんなで楽しく完璧に演じることができました。中学校生活最後の行事が楽しい思い出として終わったことがとても幸せです。文化祭でできたように今後もみんなで協力しあって中学校を卒業できればいいなと思います。(3-1)

練習した劇や演奏などをみんなの前で発表できて良かったと思います。また、2年生は2回目の文化祭で、中学校に慣れていないかった去年と比べて思い切り楽しめたと思います。来年は最後の文化祭になるので、今年のように全校生徒で楽しめる文化祭にするために頑張ろうと思います。(2-1)

中学校最初の文化祭で心に残っていることは、「みんなに笑ってもらえたこと」です。文化祭を終えて、私はみんなの心をひっぱっていく存在になりたいです。(1-1)

友達と同じ部門に入ったけど、友達に頼らずに、自分の力で頑張ることができた。この経験を来年に生かそうと思った。(1-1)

自分が作ったスライドに反応してくれたことがうれしかった。聞き手の側にたったスライド等を作る力を更に高めたい。(1-1)

文化祭の経験をふまえて今後生かしていきたいことは、クラスなどの人々と協力して、これから行事を楽しくしていくために、「対話力、対応力、協働力」を磨き生かしていきたい。(1-2)

文化祭を終えて、このような行事だけでなく、日常から協働力や切りかえを心がけて生活しようと思います。(1-2)



読書週間～文責:学校司書 菅原 紗

菅原 紗

10月27日から11月9日までの2週間は、「読書週間」です。「読書週間」とは、終戦の2年後1947(昭和22)年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、始められたものです。

それから約80年、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。今年の「読書週間」が、素敵なおとと出合うきっかけ、読書のすばらしさを知るきっかけとなるよう願っています。ぜひ学校図書館も利用してください。

(参考: 読書推進運動協議会HP)



11月の主な行事予定

日	週	予定
1	金	【午前授業】◆定時退勤日 潮小公開研究会
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	進路保護者説明会 15:30～ SC来校日
6	水	11月企画連携会議
7	木	3年学力テストC 定例職員会議【5時間授業】
8	金	特別支援協議会合同体育大会
9	土	音読カップ
10	日	
11	月	
12	火	1年生 琴授業
13	水	
14	木	第3回定期テスト①【5時間授業】
15	金	第3回定期テスト②【5時間授業】
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	SC来校日
20	水	生徒総会
21	木	分掌会議 2年救命教室 【5時間授業】◆定時退勤日
22	金	2年職業体験・3年願書写真撮影 進路委員会[仮]
23	土	勤労感謝の日 第75回教育功労者表彰式
24	日	
25	月	小樽市特別支援教育協議会定例会⑥
26	火	1・2年二者面談① 3年三者面談 【1. 2年午前授業 3年5時間授業】
27	水	1・2年二者面談② 3年三者面談 【1. 2年午前授業 3年5時間授業】
28	木	1・2年二者面談③ 3年三者面談 【1. 2年午前授業 3年5時間授業】
29	金	1・2年二者面談④ 3年三者面談 【1. 2年午前授業 3年5時間授業】
30	土	

AIR DO 航空教室を実施 →→→

9月25日株式会社AIR DOから地上係員、客室乗務員、パイロットが講師を務め出前授業を行いました。1-2のXさんから次のような感想が寄せられました。「本物のアナウンスや飛行機の実験など実際に聞いたり見たりして楽しく学べた。一便だけでも、たくさんの時間や労力がかかるのを知り、飛行機に乗るときは周りの人や様子について、もっとみてみたい。」

